



NPO法人市民後見太陽の皆さん

Topics

- ・ 住み慣れた地域で安心して暮らす
NPO法人市民後見太陽
- ・ 新団体の紹介
谷津みらいの会
- ・ ちい寄附賛同店
サイクルハウス KEN
呑み処 鈴乃音
- ・ とみさとの魅力みーつけた！
熊野神社

地域で寄り添い、ともに歩む市民後見人

「成年後見制度」をご存じですか？

自身で判断することが難しい認知症や障がいのある方が財産管理や施設入所・入院の契約、商品の売買契約などの法律行為で、不利益な契約を結び被害に合わないよう保護し支援する制度を「成年後見制度」といいます。その成年後見制度を一般市民が後見人となって担うことが「市民後見」です。

次のページでは、富里市を中心に市民後見人として活動している『NPO法人市民後見太陽』にお話を伺いました。

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように

富里市の高齢化の現状

今後迎える超高齢化社会。富里市でもこの問題は間近に迫っています。令和4年8月31日現在の富里市の人口は49,396人。65歳以上の高齢者の割合は年々増え続け、3割近くになりました。その中でも要介護者数は1,500人近くになっており、増加の一途をたどっています。

市民後見の必要性

高齢者が認知症になって、成年後見制度を利用するようになった場合、その親族が申立てを行うというのが一般的です。しかし、少子高齢化が進んだことにより、親族が成年後見を担うことが困難なケースが多くなってきました。

- ・認知症で日常の買い物ができない人
- ・契約行為ができない人
- ・福祉サービスを十分に受けられない人

まわりに頼れる家族がいれば心強いです。一人暮らしで普通の生活をするのが困難であったり、施設に入っても身寄りがいなかったりするような方はどうしたらよいでしょう。

このような疑問を感じた時「支援が必要な人にきちんと支援を届ける必要がある」と発足したのが『NPO法人市民後見太陽』です。富里市北部地域包括支援センター内に事務所を置き、地域の民生委員、ケアマネージャー、介護福祉士と連携して活動をしています。

代表の神さんは、ご家族に成年後見が必要な方がおり、この制度について勉強をしたかったため、市民後見人養成講座を履修しました。その後、地域での必要性を感じて活動を始めたそうです。いつかは自分も後見される時が来るかもしれない。「お互い様」の精神から市民後見について広く伝えたい。そんな思いが原動力となってこの10年間勉強会を開くなど活動し、少しずつその輪が広がり、現在では後見人4人、スタッフ3人で活動するようになりました。

その内容は、

1. 相談対応
2. 実務サポート
3. お悩みごとおしゃべり会の実施（月に一度）
4. 勉強会（月に一度）

と多岐に渡り、支援を必要とする人を支えています。

地域の人を支えることで生まれる「やりがい」

活動をするうえで大切なのは、相談者本人の意思の代弁者であり続けるということ。一方的な思い込みや押し付けをしないように気をつけなければなりません。利用者の権利や財産を守るという責任があるからです。

そのためには利用者の方に寄り添って、趣味の話や生活の諸々のことに耳を傾けることが大切になります。1年、2年と続けていく事で利用者の方と信頼関係も生まれるそうです。その人らしい生活が送れるようになれば、それが後見の本質であり、やりがいを感じると会員の方々は口を揃えて話していました。



月に一度の勉強会の様子

あなたのチカラが必要です!!

これからの社会は市民が助け合って、安心・安全な共生社会を実現していくことが理想です。その一つの手段として後見制度の支援を広げていく事が急務ですが、現状では必要としている方に対して、市民後見人の数は圧倒的に足りていません。

市民後見人になるには、行政や関連団体が実施している講習会か、『NPO法人市民後見太陽』が実施している勉強会に参加し学習していく事が近道になります。

興味を持たれたら参加してみたいはいかがでしょうか？

代表の神さんからのメッセージです。

「後見されている方に対して、後見人がいなくなっても、不利益にならないように、この活動を引き継いでいく人を育てなければなりません。これが最大の使命です。市民の方の幅広い参加を切に願っています。」

市民後見制度に関心がある方は、

下記までお問合せを！

NPO法人市民後見太陽 代表 神 時夫

Tel・Fax 090-8453-3553 ✉ atpk24toj@ybb.ne.jp

新しく立ち上がった市民活動団体を取材しました！

谷津みらいの会

現在と未来の市民が
様々な利用できる場所に！

旧岩崎家末廣別邸公園の奥に広がる谷津を再生しようと、今年4月、小学生の子どもをもつ30代の方から80代の方まで

20名で会を立ち上げました。現在会員は27名に増え、毎週月曜日の午前中に竹や木の伐採や草刈り、水路や通路の整備作業をしています。

7月の蒸し暑い日、現場を訪ね、谷津の整備をしていた会員の方に話を伺いました。

Q.この谷津を整備しようと思ったきっかけは？

ここには、かつて末廣農場の田んぼが広がり、岩崎久彌氏も過ごしたのどかな風景があったんです。メンバーの一人が、子どもの頃に遊んでいた思い出の場所が荒れて放置されている様子に心を痛め、この谷津を再生して『富里の原風景として次世代に引き継ぎたい！』と思い、仲間へ声をかけたのが始まりです。

Q.どのような思いで活動に参加しているのですか？

子どもたちにこの自然を、富里の良さを残していきたい。子どもたちが大きくなって戻ってきたくる場所にしたい！という思いから参加しています。（小学生の子どもをもつ会員）

僕は生き物が大好きなんです。レアな生き物がたくさんいて観察できるのが楽しくて入会しました。富里の自然は素晴らしい！（最近入会した会員）



暑いけど、水の中は涼しいよ～



斜面から下りるための通路を整備中！

Q.この谷津をどのような場所にしていきたいですか？

子どもたちが安心して遊べる場所、市民の誰もが気軽に自然と親しめる憩いの場として、あらゆる世代の人々が集まって交流できる場所にしていきたいと考えています。景色もとてもきれいなので、ぜひ遊びに来てほしいです！

また、末廣谷津の事前調査段階として、市内の市民活動団体、大学、企業、行政と連携しながら打合せや調査などをしてきました。その中で、貴重な都市型の※里山グリーンインフラであることがわかり、その活用方法も考えていきたいと思います。（※里山グリーンインフラ…かつて里山として利用されてきた自然環境を、持続可能で魅力的な地域づくりに利活用する方策）



楽しみ方や興味は一つじゃない！ここでは、それぞれの人があるような思いや興味をもって、末廣谷津の再生に関わっているんですね。でも、里山の風景を、自然を残していきたい、という気持ちは一緒！将来は田んぼも再生し、稲作体験などのイベントもしていきたい！と皆さんの夢は膨らみます。

『谷津みらいの会』では、入会はもちろん、ボランティアしたい方、体験や見学したい方など、いつでも大歓迎です。皆さんからのお問合せ待っています！

連絡先：大竹 明男（代表）

Tel：090-3575-5315

✉：appokun@yahoo.co.jp



谷津に咲くヤマユリ

「寄附で支えるまちづくり」に協力していただいているお店

サイクルハウス KEN

加藤 健司さん

知人の紹介でちい寄附の賛同店になりました。何か地域の役に立てればと思っています。

本業の自転車を通して、市民の皆さんが笑顔を絶やさず、元気で健康な体づくりのサポートをしていきたいと考えています。



呑み処 鈴乃音

菊地 祥文さん

2019年にお店を譲り受けました。ちい寄附も趣旨を聞いて、共感しそのまま引継ごと決めました。寄附箱を置き、寄附メニューを提供しています。メニューを考えるのも楽しいですね。少しでも地域貢献になれば嬉しいです。



熊野神社
富里市日吉台



一の鳥居



鎮守の森の番犬ならぬ番竜(?)

まさかのパワースポット!?

富里市北部に位置する日吉台の住宅街の中に、突如現れる大きな赤い鳥居。その鳥居をくぐった途端、全身の汗がすーっと引いていき、身が引き締まるような空気が漂っていました。

ここは日吉台中央公園に隣接している熊野神社。杉や松の大木に囲まれているため、通りからはその姿を見ることはできませんが、大同4年(890年)に紀州熊野から勧請(かんじょう:神仏の分身・分霊を他の地に移して祭ること)されてから千年以上の長い間、静かにたたずんでいます。

鳥居をくぐってすぐに大きな狛犬に迎えられ、その先には、両脇に数十基の石灯籠が並ぶ参道が続いています。見えざる力を全身に感じながら一步一步進んで行くと、拝殿の手前右手の手水場で何とも愛嬌のある目をした竜を発見!大きな目玉をまっすぐ鎮守の森に向けている姿に思わず頭を撫でると、穏やかな気が心に広がっていきました。やはりここはパワースポット!?



狛犬が出迎えてくれます!

きもだめしの舞台にも

そんな厳かな雰囲気が漂うこの場所が、今から24~5年前、近所の子ども会のきもだめしの舞台となりました。さぞかし怖かったのではないかと、当時の子ども会の役員の方にお話しを伺ったところ、

「そうなの!お化け役の子もたちも1人で隠れているのが怖くて、なるべくお化け同士近くにいるようにしていたみたい。自治会の役員さん達が松明を焚いてくれて、雰囲気はもうバッチリ!」と、当時を懐かしんでいました。

今年のお正月にお参りをしたという60代のご夫婦は、ここに訪れたのは実に10年振りだったとか。

それぞれの思い出と共に静かにひっそりと、けれども威厳をたたえ佇んでいる熊野神社に、一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

【アクセス】

熊野神社 富里市日吉台4丁目615

京成成田駅から千葉交通バス

「日吉台車庫」行きに乗り「中央公園口」で下車
徒歩5分 ※駐車場はありません

コーディネーターのひとりごと

何回目かの年女を迎えた今年、心機一転、新しいことに挑戦しよう!と思ってもう9月。いや!まだ9月!何事も気の持ちようだ。ちょっと立ち止まってまわりをよーく見てみると、今まで気付かなかったことが見えてくるかも。うん、そうだ!何事もゆったりじっくり取り組むことに挑戦しよう! (とら子)

SNSアカウント



<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター

〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1(富里市役所 すこやかセンター1階)

■Tel/Fax:0476-93-4123 ■E:tomisapo@bz04.plala.or.jp

年4回発行 発行部数:2200部 配布先:市内公共施設他

